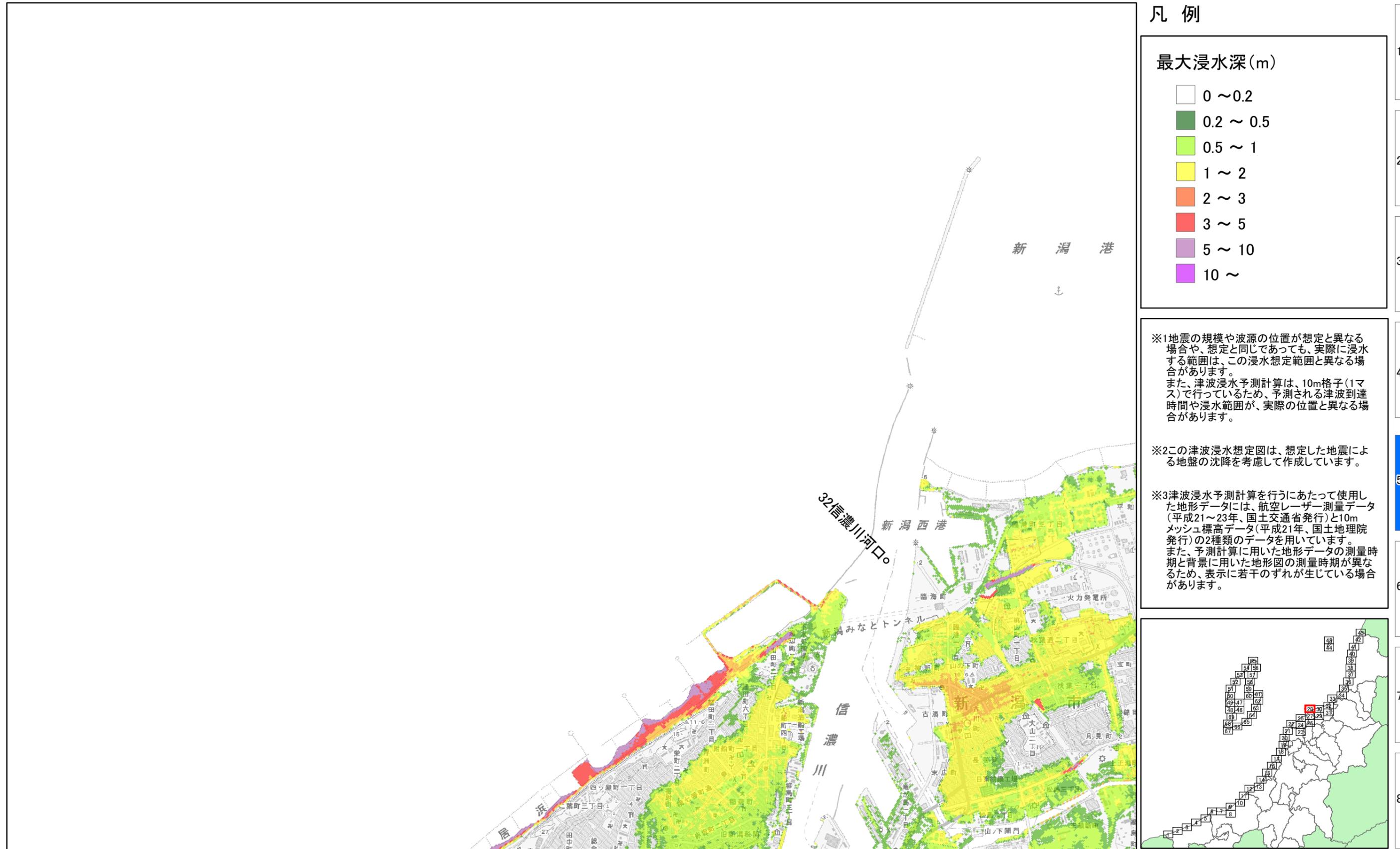


新潟県津波浸水想定図（最大浸水深）

(28/69) 想定波源: ⑤長岡平野西縁断層帯
計算条件: 海岸堤防、河川堤防なし

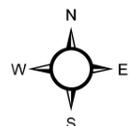
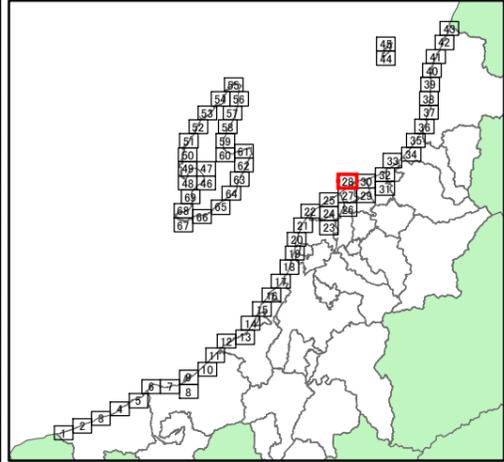


凡例

最大浸水深 (m)

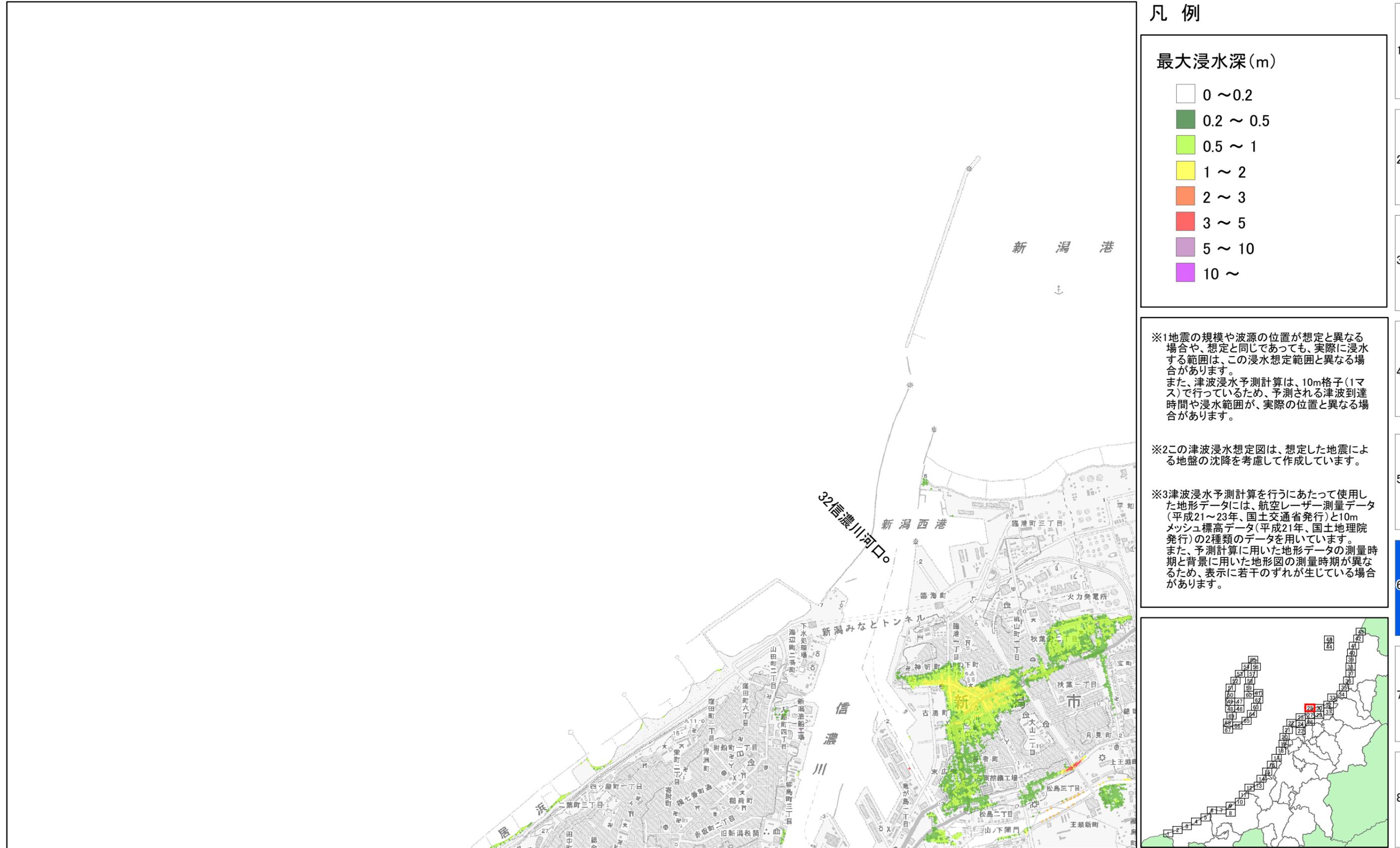
- 0 ~ 0.2
- 0.2 ~ 0.5
- 0.5 ~ 1
- 1 ~ 2
- 2 ~ 3
- 3 ~ 5
- 5 ~ 10
- 10 ~

- ※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。
- ※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。
- ※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ(平成21~23年、国土交通省発行)と10mメッシュ標高データ(平成21年、国土地理院発行)の2種類のデータを用いています。また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。



新潟県津波浸水想定図（最大浸水深）

(28/69) 想定波源: ⑥高田平野西縁断層帯
計算条件: 海岸堤防、河川堤防なし



凡例

最大浸水深 (m)

- 0 ~ 0.2
- 0.2 ~ 0.5
- 0.5 ~ 1
- 1 ~ 2
- 2 ~ 3
- 3 ~ 5
- 5 ~ 10
- 10 ~

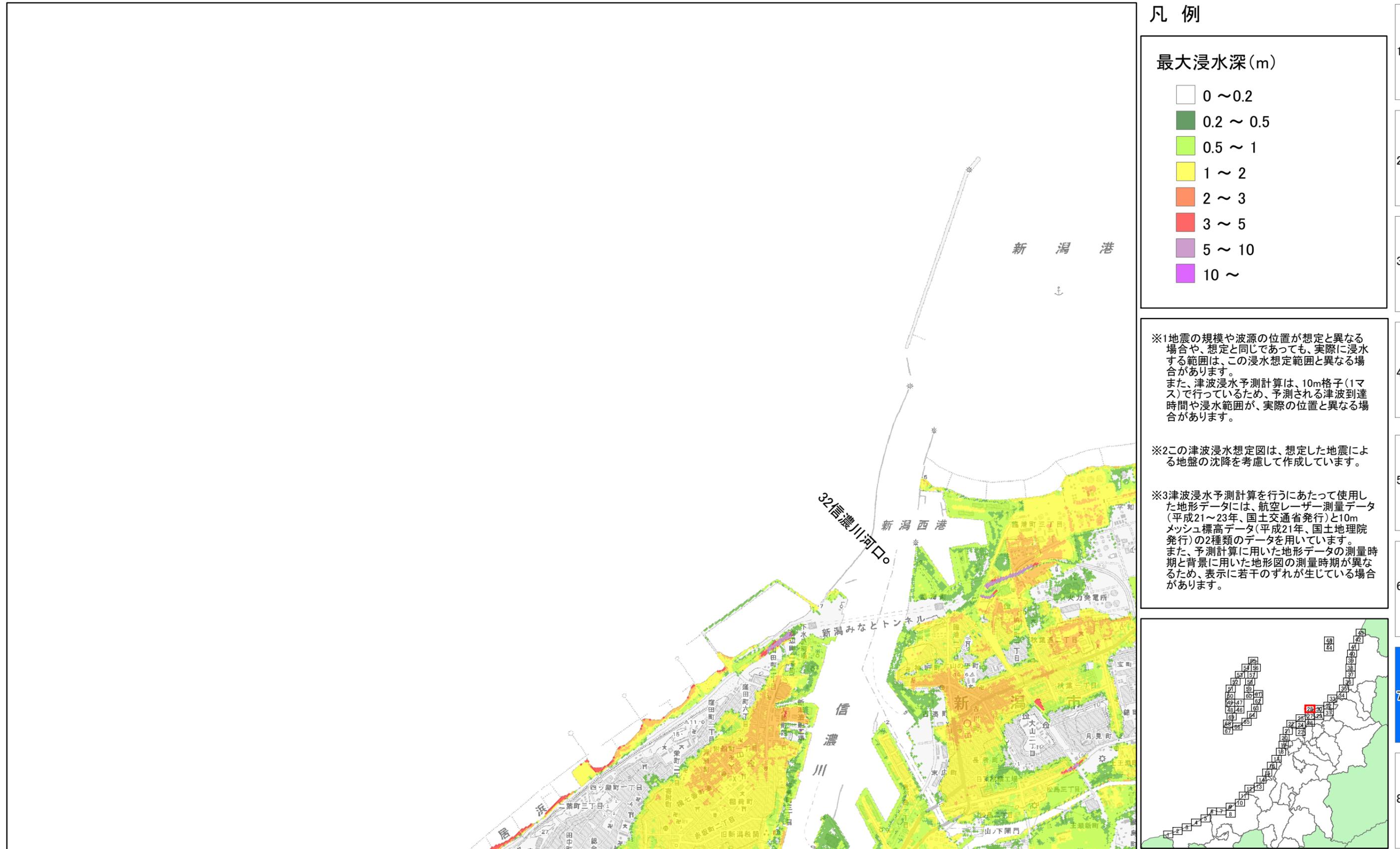
※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。
また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。

※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。

※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ(平成21~23年、国土交通省発行)と10mメッシュ標高データ(平成21年、国土地理院発行)の2種類のデータを用いています。
また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。

新潟県津波浸水想定図（最大浸水深）

(28/69) 想定波源: ⑦3連動同時発生
 計算条件: 海岸堤防、河川堤防なし

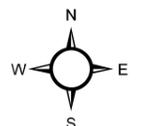


凡例

最大浸水深 (m)

0 ~ 0.2
0.2 ~ 0.5
0.5 ~ 1
1 ~ 2
2 ~ 3
3 ~ 5
5 ~ 10
10 ~

- ※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。
- ※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。
- ※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ(平成21~23年、国土交通省発行)と10mメッシュ標高データ(平成21年、国土地理院発行)の2種類のデータを用いています。また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。

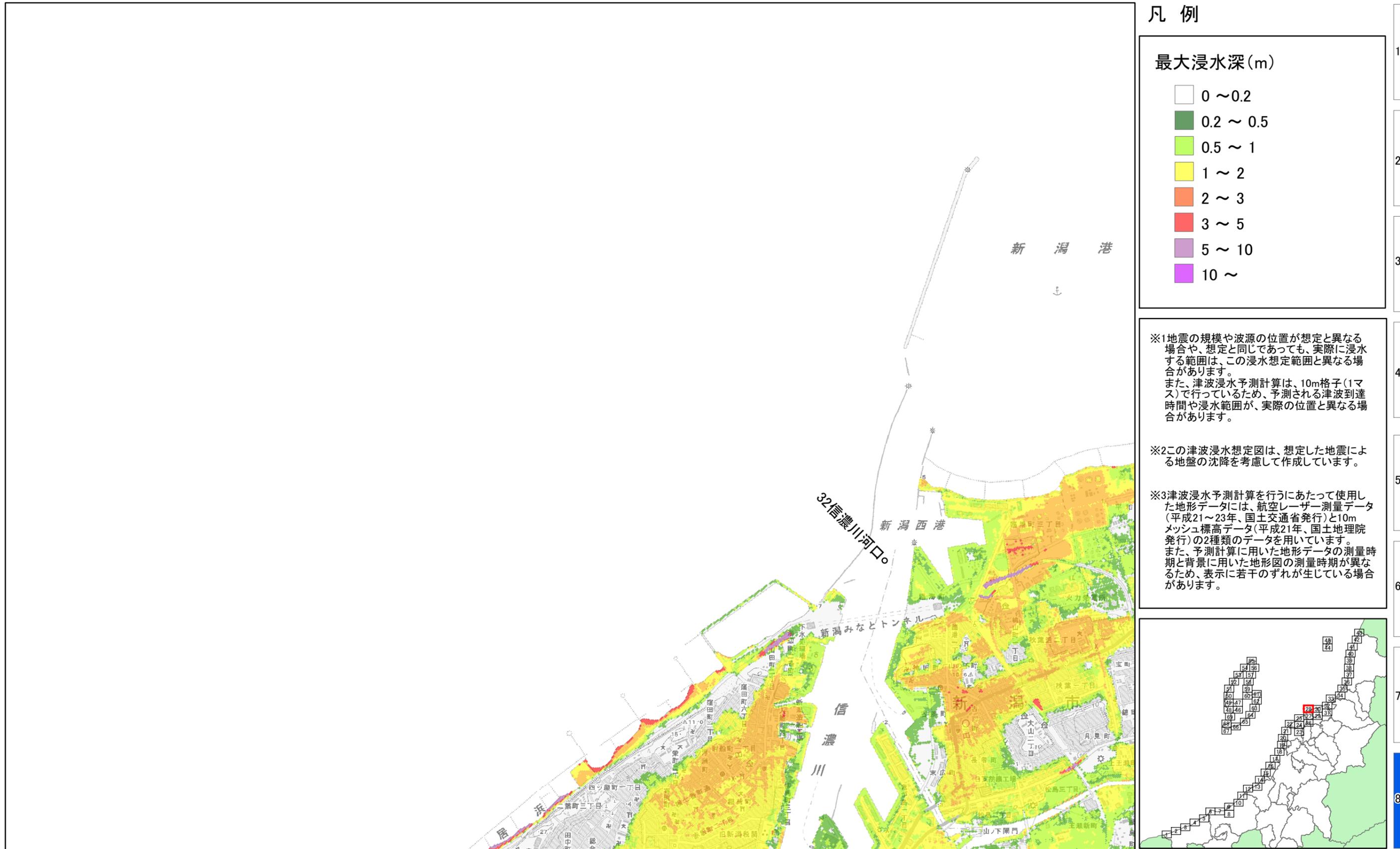


1:25,000 「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第173号)」



新潟県津波浸水想定図（最大浸水深）

(28/69) 想定波源: ⑧3連動時間差発生
 計算条件: 海岸堤防、河川堤防なし



凡例

最大浸水深 (m)

- 0 ~ 0.2
- 0.2 ~ 0.5
- 0.5 ~ 1
- 1 ~ 2
- 2 ~ 3
- 3 ~ 5
- 5 ~ 10
- 10 ~

- ※1地震の規模や波源の位置が想定と異なる場合や、想定と同じであっても、実際に浸水する範囲は、この浸水想定範囲と異なる場合があります。また、津波浸水予測計算は、10m格子(1マス)で行っているため、予測される津波到達時間や浸水範囲が、実際の位置と異なる場合があります。
- ※2この津波浸水想定図は、想定した地震による地盤の沈降を考慮して作成しています。
- ※3津波浸水予測計算を行うにあたって使用した地形データには、航空レーザー測量データ(平成21~23年、国土交通省発行)と10mメッシュ標高データ(平成21年、国土地理院発行)の2種類のデータを用いています。また、予測計算に用いた地形データの測量時期と背景に用いた地形図の測量時期が異なるため、表示に若干のずれが生じている場合があります。

